

キラ 輝っと さきベ

崎辺地区自治協議会だより

No.42

発行日：R.2.11.20



新型コロナウイルス感染症発生の終息を期待していたが、年末を迎え感染者数増加の傾向が見られ、残念でなりません。

しかし、新しい生活様式を取り入れた取り組みにより、少しずつ活動が進められています。自治協でも十分な感染症拡大防止の対策を講じながら、事業推進に努めています。

事務局：崎辺地区公民館内
場所：佐世保市十郎新町3番7号

☎：(0956) 27 - 2170

E-mail：sakibe-ziti@tvs12.jp

めざそう！ 緑と海に囲まれた
美しいまち 輝っと「さきベ」

みんな待ってた！ “きらっと崎辺 100歳体操クラブ”



「あ～、気持ちよかった！」「久しぶりやったね。元気にしとった。」久々に、公民館大集会室が活気に満ちあふれました。11月5日(木)、新型コロナウイルス感染症の関係で中止していた“きらっと崎辺100歳体操クラブ”の活動が再開され、47名の方が参加されました。

今回は大音涼子さんを講師に迎え、【リズム体操】を行いました。決して無理することなく、心地いい音楽を聴きながらゴムバンドを使って肩甲骨を伸ばしたり、身体をほぐしたりする運動で、参加者の皆さんは楽しい時間を過ごされたようです。

リズム体操の後は、自分の体力に応じた負荷(おもり)をかけながら、みんなで声をかけ合い「100歳体操」を楽しまれました。コロナ禍の中、地域の仲間と一緒に運動を楽しむ機会が少なくなりがちでしたが、これを機会に少しずつ取り組みが行われることを願っています。次回は、12月3日(木)開催です。



地域を美しく！ 「花いっぱい運動」活動開始！



崎辺地区自治協議会の特色ある事業の一つである「花いっぱい運動」の取り組みが10月27日(火)に行われました。楠本部長さんを中心として、環境衛生部員の皆さんが5ヶ町及び崎辺地区公民館に配布するプランターや花の苗・腐葉土などを準備してくださいました。

また、各町に設置してあるごみ集積場に掲示する啓発ポスター用プレートも配布されていました。

環境衛生部会は周到な計画案を作成し、5ヶ町の環境美化を積極的に進められており、“崎辺地区の美しいまちづくり”に大きく貢献しています。

【花が咲いている美しいまちには、犯罪はおこらない】 ← 楠本部長さんの名言です！

市政懇談会「おじゃましま〜す！ 市長です」が開催されました

11月18日(水)、崎辺地区公民館大集会室において「令和2年度 市政懇談会 ～おじゃましま〜す！ 市長です～」が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、【三密】を防ぐために参加者を自治協役員に限定して開催されました。

まず、主催者である 朝長則男佐世保市長からの挨拶を受け地元参加者を代表して 前川三喜男会長が挨拶をされました。

その後、地元出席者及び市側出席者の紹介と、多忙な中に参加していただいた橋之口市議会議員の紹介もありました。

佐世保市の「市政情報の紹介」では、保健福祉部から「佐世保市の新型コロナウイルス感染症に関する現状と年末年始に向けたコロナ対策」、企画部からは「特定複合観光施設(IR)の誘致推進と自治体新電力会社」についての詳しい説明がありました。



次に、過去の市政懇談会において崎辺地区の地域課題として要望していた「崎辺地区5ヶ町における歩道及び信号機等の整備」についての完了報告があり、内容は次のとおりです。

◆全市的な歩道整備計画の中でも整備優先度を重視して着手◆

- ・汐入交差点から港小学校正門前までの約700m区間及び汐入交差点の改良計画に合わせ、天神交番付近からセブンイレブン天神5丁目店までの約303m区間を完了済。

会が進み、いよいよ本題の「令和2年度 地域課題の説明」に入りました。金子孝成副会長(西天神町公民館長)が、これまでの市当局の対応や取り組みに関するお礼を述べられ、「崎辺地区における交通状況改善と今後の道路整備計画」に関する考えと要望を話されました。主な内容としては、

- ・通学路(歩道)の整備や汐入交差点の拡幅工事など、地域の要望が少しずつ実現し、市政懇談会の意義と成果を実感している。
- ・現在着手されている「前畑崎辺道路」を除く、崎辺地区における「道路整備プログラム」について今後の計画と見通しを説明してほしい。特に、「崎辺地区～轟湾につなぐ道路」の整備について、現段階での佐世保市の考えを伺いたい。
- ・崎辺地区防衛施設工事に係る大型車両が崎辺地区内の道路を通行する際、地域住民の生活に大きな影響を与えている。大型車両の通行には十分な配慮と手立てをしてほしい。

これらの要望に対し、市当局(土木部)から次のような回答がありました。

- ・道路整備プログラムに基づき今後5ヶ年交通環境改善に取り組む。
- ・引き続き「崎辺地区～轟湾につなぐ道路」の着手に向け、実施環境などを検証すると共に、整備の可能性について検討を進める。

この他、大村徹男副会長(東浜町一組自治会長)から「東浜公園の現状」が説明され、トイレを含む設備の整備を早急に進めてほしいという要望が出されました。

※ 参加者が自治協役員に限られた今年度の市政懇談会でしたが、崎辺地区の「地域課題解決に向けた取り組み」が前進したと感じています。詳しい内容については、各町の役員会等でお尋ねください。

